

# まちづくり行動計画にみんなの声を集めよう！



まちづくり行動計画のなかに書き込む地区の自慢や課題について、みなさんの地区ではどのようにまとめていますか？

26ある地区のなかには、地区についての情報や意見などを集め、計画内容に生かそうとしている地区があります。今回は、東部ブロックから吉永地区、原田地区の様子をご紹介します。



## 吉永地区

まちづくり行動計画の進め方についての企画シートを作成する際、役員の中から「さまざまな意見を集めて計画づくりをしたらどうか」という提案があり、アンケートを行うことにしました。

寄せられたすべての意見をリストにし、3月の理事会まで意見交換を重ね、「課題」としてまとめました。今後は、委員会（部会）の活動内容を検討する時の参考資料としても活用していく予定です。

アンケートの内容は「歴史」や「産業」などの分野ごとに感じていることを自由に書いていただくとともに、「協議会のなかで行ってみたい事業」についても意見を求めました。



## きっかけは地区同士の情報交換

東部ブロックでは、2月25日にブロック内の5地区の役員が集まり、「東部ブロックまちづくり協議会役員研修会」を開催し、まちづくり行動計画づくりについて話し合いました。計画の内容について話し合う地区、進め方について話し合う地区など、各々の進捗状況によって話し合うことは違いま



したが、他地区の発表を聞き、互いの状況を知ることで貴重な情報交換の機会になりました。

この場で、原田地区のみなさんは、吉永地区でのアンケートの内容やまとめ方などの資料を参考にしながら話し合い、原田地区でのアンケートを企画しました。

代表的な意見を「例示」することがポイントだそうです。

1. 地区の自慢・課題等について

地区の自慢・課題等について記入して

□地区の自慢

◇自然・歴史  
例) 清らかな湧水。比奈は「姫名」とも言われ、平安時代に記録されている。

◇産業・特産物  
例) 製紙業が盛ん。お米、お茶。

◇生活環境・施設等  
例) 自然豊かな土地柄。児童館がある。岳鉄の駅

□地区の課題

◇環境に関すること（生活環境、自然環境、子育て）  
例) 不法投棄が多い。  
・中学校の統合問題。  
・最終処分場の第三期工事が始められてしまうかもしれない、通常組織で、見続けて行くことが重要。  
・ごみのポイ捨てや不法投棄が多く地域環境への配慮が足りない人。  
・富士山が世界文化遺産に登録され、富士市は表玄関となったが、が絶えず未だゴミの問題が解消されない。  
・空き家、空き地、耕作放棄の畑などに草が生い茂り、害虫の発生懸念される。  
・少子化による児童・生徒の減少により、学校の存続や運営に係る東中学校  
・食料、衣料等生活に必要な商品を扱う店がない。  
・子ども達が伸び伸びと遊べる公園がない。  
・山林の中にも不法投棄が点在。  
・ゴミ集積場所において、ゴミ分別日を守らない。  
・台風の影響は少ないが、雲霧山が急勾配の為、急に河川が増水する。  
・吉永地区は原田公園の様々、お母さんが子どもを連れて来て遊ぶ東図書館などがあり、子どもから大人まで本に接する機会にめぐみ。  
・総合マーケットがなく大変不便（特に高齢者）  
・吉永第一小学校の件、マンモス校における中学校の進学が2校にゆえに吉永一小は少数校でありながら三中和東中に・・・？？全国道路が狭い。  
・公園の整備がおそい。  
・子ども達の遊ぶ場所が少ない。

◇安全・安心に関すること（交通、防災、防犯など）  
例) 道路幅の割りに交通量が多い。  
・地震に対しての避難訓練等は行っているが、台風やその他自然災害の狭い箇所や坂道等が多く交通量も多いため、絶えず交通量自主防災会の役員が、1年あるいは2年と短期間で変わる組織が、個人情報の縛りから自主防災会に必要な情報が共有されない。  
・防災委員以外の人に防災に対する意識の希薄化を感じる。  
・不審者情報や空き巣、忍び込みなどの発生事例が頻発にあり、不大人の交通ルール違反対策が必要。

すべての意見リスト

アンケート用紙

## 吉永地区の自慢・課題等I

### 1. 地区の自慢・課題等について

#### □地区の自慢

##### ◇自然・歴史

・富士山の伏流水が各地で湧く、緑と湧水池の里  
・かぐや姫伝説発祥の地（竹探塚・竹探公園）、歴史と  
・地域を拓いた先人の石碑が数多い「野村一郎（治水

##### ◇産業・特産物

・湧水を活かした日本有数の製紙業の集積地  
・豊富な農産物（お茶（やぶ北）お米・ほうれん草など

##### ◇生活環境・施設等

・富士市で有数の文教地区（幼・保、小中高、図書館  
・生活関連施設の充実（金融機関、各種病院等）

#### □地区の課題

◇安全・安心に関すること（交通、防災、防犯など）  
例) 幹線道路（根方街道・南北道）をはじめ、道路幅が狭い

まとめられた課題



## 原田地区

原田地区では、吉永地区を参考にアンケートを行おうということになりました。しかしただ真似をするのではなく、よりよいものにしようと、さらなる工夫を重ねています。

まず、役員を対象に地区の自慢や課題についてアンケートを行いました。その結果をまとめ、設問の選択肢にして地区全世帯を対象にしたアンケートを7月頃を目標に行うことにしています。

役員のみなさんにアンケートを配布したところ、周囲の方々も関心を持たれたようです。地区のなかから、知らせたいこと、地区への思いが引き出されていくことが期待されます。



アンケートには、写真なども寄せられました。まちづくり行動計画のリーフレットに活用できそうです。



アンケートを通じて地区のみなさんからさまざまな情報を集めることで、協議会のことを知っていただき、まちづくりの輪が広がっていく…まちづくり行動計画づくりの新たな可能性はつくる過程がポイントになりそうです。